

市民協働かわら版

No.43

発行 泉南市総合政策部政策推進課

〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一―

TEL:〇七二―四八三―〇〇〇四

(平成三十年二月二日発行)

一月二十三日(火)平成二十九年度第九回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、十名(市民七名、職員三名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

サロン発案の「泉南物語」をどうやって展開していくかをみんなで話し合いました。どんな感じでやろうか、どんなことを話そうか、具体的な内容について検討しました。

◎どの地域、どんな内容？

毎回参加してくださっている参加者が、新家地区についてまとめた資料と新家地区の大將軍の資料をお持ちくださいました。手始めに新家地区からやってみようとなりました。サロンらしく、教科書的なものではなく、歴史から、風土や文化、地域に根差したお話しをしようとの意見が出ました。講師は、歴史の専門家ではなく、地域の住民がいいのではとなりました。どんな楽しいお話になるかとても楽しみでした。

新春第九コンサート

一月十四日(日) 泉南市立文化ホールで、新春第九コンサートが開催されました。毎年恒例となったコンサートの多くの観客が 訪れました。



第一部は、声楽ソリストによる「世界の名曲」です。朗々とした美声がホールに響き渡ります。ピアニストの宮崎剛先生による超絶技巧のシャズ風トルコ行進曲にみんなが釘付けで聞き入りました。第二部は、泉南第九合唱団と泉南室内オーケストラによるベートーベンの「第九」です。半年をかけた練習の成果が発揮され、聴衆から惜しみない拍手が湧き上がりました。最後は観客もいっしょに名曲「ふるさと」を歌います。泉南第九合唱団は市民手作りの合唱団です。誰でも参加できます。来年はステージで歌う側として参加しませんか。お待ちしておりますー！

◎新家地区のこと。

新家歴史研究会が作った「新家古記の世界」という本があります。五百年にも渡る新家地区に伝わる資料をわかりやすく解説したものです。市民の方が中心に調べ上げた力作です。当時の新家地区の出来事が生きいきとした文章で綴られています。新家の歴史を語るうえでとても参考になります。講師をお願いする方は、生まれも育ちも新家の方です。子どもの頃に体験したこと、おじいさんから聞いたお話し、地元の祭りのことなど、面白いお話しが聞けることと思います。

◎紡ぎ広げる物語。

サロンには、様々な方が参加しています。泉南市の歴史に詳しい方。地域に長年住まわれている方、詳しくないけれど泉南市をもっと知りたい方等々。共通項目は「泉南市が好き」ということです。「泉南物語」は、そんな参加者の知恵を集めて「泉南市の物語」をつくります。歴史だけでなく、幅広く泉南市のことについて「物語」を紡いでいきます。フィールドワークもしよう。泉南市の人物についても取り上げていきたい、玉ねぎとか里芋など特産品についても知りたいな。たくさん意見が出ます。知りたいこと、話したいことは山ほどあります。

◎みんなで手探り、お知恵拝借。

「泉南物語」は始まったばかり。参加者が手探りで作っています。泉南市に今暮らしている人たちだけでなく、後世にも伝えたい物語を一緒に考えませんか。ぜひサロンにご参加ください。

次回は二月二十七日(火)午前十時から泉南市埋蔵文化財センターで行います。

面白いこと、みんなで考えましょうー！

いっぱい聞き
たのしみね。



泉南市マスコットキャラクター
「せんなんくまじろう」
「泉南熊寺郎」「せんくま」